

環境大臣賞受賞 (2020年度持続可能な社会づくり活動表彰)

持続可能な社会づくりの人材育成塾

あいち

2021
年度

環境塾

AICHI
ENVIRONMENT
JOB SCHOOL

環境と愛知の未来を共に考える



著名な講師陣と直接ディスカッションができます！

主催：愛知県、(公財)名古屋産業科学研究所

あいち環境塾 検索



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

● 開講の趣旨



愛知県知事
大村 秀章

経済活動や日常生活による環境への負荷の増大や天然資源の枯渇などが懸念される今日、社会全体の仕組みを見直し、持続可能な社会を形成していくことが私たちの重要な課題となっています。

私たちの求める持続可能な社会は、環境と産業と暮らしが調和するとともに、快適かつ安心であり続けることのできる社会であり、そのためには、地域の住民や企業、行政などが協働して社会の仕組みを創り変えていくことが求められます。

本県は、モノづくりの地域として様々な産業技術の集積が存在すると同時に、我が国有数の農業県であり、さらには豊かな海や森林が広がるなど、多種多様な資源を持つ地域です。持続可能な社会づくりは、これらの「資源」を大いに活用して進めていく必要がありますが、そのためには、「ビジョン」と「こころざし」を持つ人材を育成する

ことが何よりも大切です。

こうした考えのもと、本県では、企業や大学、行政などといった様々な分野において、環境を基調とした地域づくりのリーダーの育成を目指して「あいち環境塾」を開講しております。

この「あいち環境塾」では、講師陣に環境分野で活躍する研究者、指導者を迎えています。そして、講義に加え、講師も加わった討論や合宿などを通して、互いに切磋琢磨し、目標を共有する仲間づくりができるようなクリエイティブな場とすることを目指しています。

本県で、環境、産業、暮らしにおける持続可能性が高まり、さらにより良い地域へと生まれ変わっていくために、そして我が国全体を持続可能な社会としていくために、「あいち環境塾」への皆様のご参加をお待ちします。

2021年3月

● あいち環境塾の特色

1 「環境」を多角的に学び、「統合」をめざす「塾」

企業の取組であっても、行政の取組であっても、環境のプロジェクトを実現し成功させていくためには、地球環境や社会全体に与える影響を考えることが必要です。環境に一人勝ちはありません。良いプロジェクトを企画するためには、企画者自身が環境について様々な視点から多角的に学び、それらを統合して、利害関係者に働きかける、大きな発想が求められます。「あいち環境塾」は、このような「統合」をしていただけるような場を目指しています。

2 こころざしを持った人材が集う「塾」

「あいち環境塾」は、企業や大学、行政などで「環境」の実務や研究に携わり、持続可能な社会づくりの「こころざし」を持つ方が集い、自らが積極的に学び、意見を交わすことを通じて、互いの視野を拡げ、分野を越えた協働の可能性を発見する、交流の場となることを目指しています。

3 各分野の第一人者と対話できる「塾」

「あいち環境塾」の講師陣には、エネルギー、環境技術、資源循環、環境ビジネスなど、関連分野における我が国を代表する第一人者を招聘します。参加者は、講義を受けるだけでなく、丸一日、講師と時間を共にして意見を交わし、理解を深めることができます。

4 ビジネスモデルや政策の提言に向けたチーム活動

塾期間中を通して、チームで「20年後の未来社会へ向けての環境に関する政策やビジネスモデル」づくりに取り組んでいただきます。最終日には、チームごとに政策やビジネスモデルに関する研究成果を愛知県に発表していただきます。塾生の相談役として、大学の研究者を中心とした「アドバイザー講師」が毎回出席し、塾生の皆様のサポートします。

5 修了の成果

卒塾生は、塾で学んだ環境に関する知識を生かし、職場改善や地域での環境活動に取り組んでいます。また、塾生同士、アドバイザー講師、卒塾生、講師とのネットワークが築かれるのも「塾」の目的であり、そのネットワークが卒塾後の活動に生かされています。卒塾生や地域社会を創る人たちの活動の場として、卒塾生等が中心となりNPO法人AKJ環境総合研究所を設立し、2014年度から活動しています。



著名な講師による講義



講師との懇談



チーム活動

● あいち環境塾のメンバー

塾長

愛知県副知事
青山 桂子

顧問

(公財)名古屋産業科学研究所
理事
愛知工業大学
工学部
教授
鈴置 保雄

プログラム・コーディネーター

愛知工業大学
総合技術研究所
教授
近藤 元博氏

プログラム・マネージャー

名古屋大学
大学院工学研究科
准教授
小林 敬幸氏

● 講師陣

コロナ禍の先の
再生のためのSDGs慶應義塾大学
大学院政策・メディア研究科
教授
蟹江 憲史氏日本のエネルギー戦略と
カーボンニュートラル東京工業大学
特命教授・名誉教授
科学技術創成研究院
先進エネルギー
ソリューション研究センター長
柏木 孝夫氏

資源循環と社会

東洋大学
情報連携学部
情報連携学科
教授
後藤 尚弘氏環境分野で
オープンイノベーションを目指す神戸大学
大学院科学技術
イノベーション研究科
教授
尾崎 弘之氏国際的な環境問題に
どう対処するか東京大学
未来ビジョン研究センター
教授
高村 ゆかり氏

水と気候変動

東京大学
大学院工学系研究科
教授
沖 大幹氏

自然の恵みはタダなのか？

京都大学
大学院農学研究科
教授
栗山 浩一氏人類は生態系サービスに
支えられている東京都市大学
特別教授
涌井 史郎氏
(雅之)環境活動は日本社会に
何をもたらしたか中部大学
総合工学研究所
特任教授
武田 邦彦氏環境ってなんだろう？
—メディアから中日新聞社
論説委員
飯尾 歩氏

あいち環境塾の取組が、「2020年度持続可能な社会づくり活動表彰」(主催:公益社団法人環境生活文化機構、後援:環境省)において、環境大臣賞を受賞しました。

● アドバイザリー講師陣

「あいち環境塾」では、塾生の皆さんの相談役として、若手研究者の先生方を中心に「アドバイザリー講師陣」を依頼しています。アドバイザリー講師陣は、すべての講座に出席して、塾生をサポートします。

リーダー 奥岡 桂次郎 岐阜大学 Coデザイン研究センター 准教授

サブリーダー 入澤 寿平 名古屋大学 大学院工学研究科
化学システム工学専攻 助教

ファシリテーションリーダー 谷川 彩月 人間環境大学 人間環境学部 環境科学科 助教

今中 政輝 名古屋大学 未来材料・システム研究所
寄附研究部門 助教

薄井 智貴 人間環境大学 人間環境学部 環境科学科 教授

小谷 博光 人間環境大学 人間環境学部 環境科学科 助教

神本 祐樹 名古屋大学 未来社会創造機構
マテリアルイノベーション研究所 准教授

川口 暢子 玉野総合コンサルタント株式会社

窪田 光宏 名古屋大学 大学院工学研究科
化学システム工学専攻 助教

杉山 範子 名古屋大学 大学院環境学研究科
附属持続的共発展教育研究センター 特任准教授

鈴木 英司 あいち環境塾11期生
愛知海運株式会社 事業戦略室課長

武田 美恵 愛知工業大学 工学部 建築学科 准教授

東海林 孝幸 豊橋技術科学大学 建築・都市システム学系 講師

西田 美紀 人間環境大学 人間環境学部 環境科学科 助教

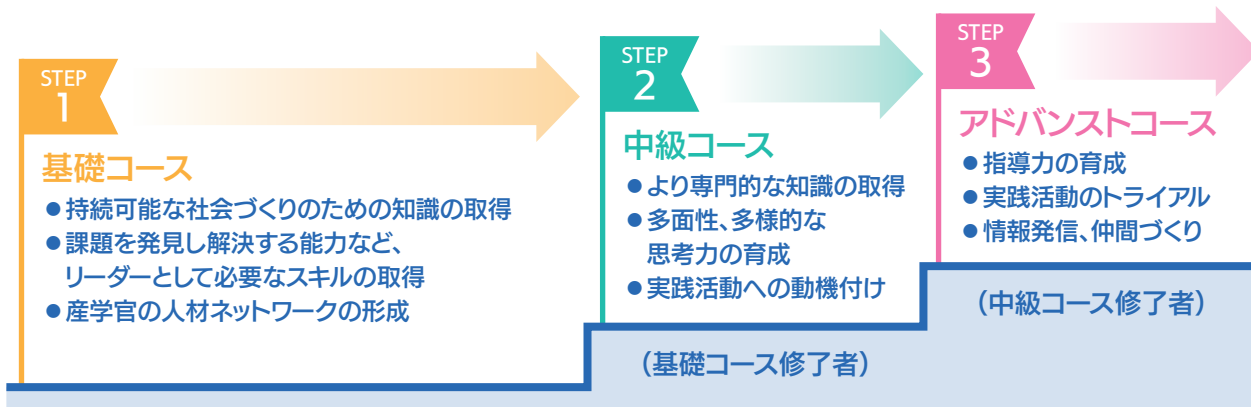
羽田 裕 愛知工業大学 経営学部経営学科
経営情報システム専攻 准教授

古川 陽輝 名古屋工業大学 大学院工学研究科
生命・応用化学専攻 助教

町田 洋 名古屋大学 大学院工学研究科
化学システム工学専攻 助教

山根 卓二 人間環境大学 人間環境学部 環境科学科 教授

● 講座のご案内



■ 卒塾生地域実践活動

卒塾生がまちづくり、環境保全、環境教育などの地域の課題を発掘し、解決に向けて行う実践活動への支援も実施しています。

■ **開催日** 2021年6月5日(土)～2021年11月27日(土)までの間の13日間 ※詳細はカリキュラムをご覧ください。

■ **募集期間** 2021年3月8日(月)～5月10日(月)

■ 講座プログラム

開講式、オリエンテーション	6月5日(土)
講義、講師との懇談	6月19日(土)～11月13日(土)のうち10回 午前/環境分野で活躍する講師による講義 午後/講師との自由な意見交換
チーム活動、研究活動	7月3日(土)～11月13日(土)のうち9回 チームでの「20年後の未来社会へ向けての環境に関する政策やビジネスモデル」づくり(基礎コース) 自ら環境活動やビジネスを実践していくための研究(中級コース) 環境活動やビジネスなど実践活動のトライアル(アドバンストコース)
企業講演会及び卒塾生との懇談	9月18日(土)
発表会・修了式	11月27日(土)午後 活動成果を発表
成果物	報告書：活動成果を報告書にまとめます(基礎コース・中級コース・アドバンストコース) パネル：活動成果を1枚のパネルにまとめます(基礎コース)

※原則、全日程に参加して修了となりますので、出席日数等により修了証書をお渡しできない場合がございます。

■ 各コースの参加にあたって

	基礎コース	中級コース	アドバンストコース
参加費	55,000円(税込)	20,000円(税込)	10,000円(税込)
募集対象者	県内の企業、大学、行政機関等に所属されている方などで概ね60歳くらいまでの方(原則、全日程参加できる方)	基礎コース修了者	中級コース修了者
定員	20名	5名	若干名

■ 申込方法

以下のURL又はQRコードから申込フォームにアクセスしていただき、所属、氏名、応募動機など必要事項を入力しお申込みください。

※定員を超えた場合は申込フォームの記載内容に基づき選考させていただきます。

<https://www.nisri.jp/chc/gathering-form.html>



■ 参加へのお願い事項

- ・受講前の検温や手指のアルコール消毒、受講時のマスクの着用(各自で用意)等にご協力をお願いします。
- ・コロナウィルスの影響により、Web受講(Zoom)となる可能性があります。Webが利用できるノートパソコン等を各自ご用意ください。
- ・コロナウィルス感染防止対策については、入塾後、ご連絡いたします。
- ・開催日程、時間、会場については、変更する場合がございますので、予めご了承ください。

■ お問い合わせ

愛知県環境局資源循環推進課
(循環グループ)

〒460-8501 名古屋市中区三の丸三丁目1番2号
 電話：(052)954-6233(ダイヤルイン)
 E-mail:junkan@pref.aichi.lg.jp

■ お問い合わせ・お申込み

公益財団法人名古屋産業科学研究所
中部ハイテクセンター(CHC)

〒460-0008 名古屋市中区栄二丁目10番19号
 電話：(052)223-6639
 E-mail:kankyojuku@nisri.jp
 URL：<https://www.nisri.jp/chc/gathering.html>

目指す姿

持続可能な社会及び環境首都あいちの実現に向け、「ひとづくり」「ちいきづくり」の「しんか」を牽引する

MISSION … 「地域社会から、その存在と活躍を期待され続ける塾」
VISION … 「「ひとづくり」「ちいきづくり」」の場を提供

ビジョンとところざしを共有したメンバーが、地域と協働しながら新たな価値を提供

環境行動、環境価値の理解と伝承を通じて

地域の発展、成長のために

私たちの知見をさらに発展、活用し

真価の追求

- 時代に合った新しい環境行動を常に提案
- 社会ニーズの変化に即したグリーンな経済システムの提案
- 豊かで安全な社会の創出への貢献

更なる 深化

- 地域の環境特性を活かした地域循環共生圏創造への貢献
- 地域社会と密接に連携した持続的な活動をリード
- 産学官連携の強化による社会づくりへの貢献

次世代へ向けた 進化

- 持続可能な社会構築に向けた新事業、新ビジネスの創出
- 新しい社会の構築に向けた「環境技術」の開発、普及への貢献
- 地域開発を通じた新たな施策、制度、活動の提案

持続可能な社会づくりのための知識力

課題発見・解決力

経済・社会等多面的思考力

あいち環境塾育成したい能力

計画立案・遂行力

新価値創造力

情報収集・活用・分析力

発信力・対話促進・意思疎通力

多様性があり柔軟な考察力

Leader 像

多様な価値観を基盤とした判断基準を持ち、自ら考え、自ら行動し
 多様なステークホルダーとの連携・協働により持続可能な社会実現に貢献できる

提供するフィールド



学びの場

- 第一線の講師からの講義、懇談
- チーム活動
- 現地現物活動
- 卒業生との意見交換、交流



実践の場

- 所属団体企業内活動
- AKJ※と連携した活動
- 独自の地域活動

連携の場

- 産業間、企業間連携
- 大学、研究機関との連携
- 国、自治体との連携

産学官連携

あいち環境塾

発信の場

- 活動内容の発信
- 新たな仲間づくり
- 協力者、共感者の拡大



※AKJ環境総合研究所は、卒業生、アドバイザー講師、スタッフを中心となり、設立されたNPO法人。
<http://akj.or.jp/>